

心臓、腎臓、呼吸器などの体の内部に
障害がある人へは・・・

見た目には分かりにくいこともあるので、からだの具合が
悪そうな人を見かけたら、「大丈夫ですか？」と声をかけて、
必要な手助けをします。

大丈夫ですか?
お手伝いする事ありませんか?



わたし
私たちはどうしたらいいの?

★ 障害や障害のある人について正しく知りましょう



障害はさまざまで、どのような生活のしづらさがあるかは人によって違います。それぞれ得意なことや苦手なことに個人差があるので、その人に適した心くばりや手助けができるようになります。

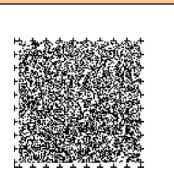
★ できることからはじめてみましょう

障害のある人が困っている様子を見かけたら、「お手伝いできることはありますか」と声をかけてみましょう。困っていることは、人によってちがいます。相手の立場で考えて、丁寧にコミュニケーションをとってみましょう。自分ではお手伝いできることなら、無理せず周りの大人の人に手助けをお願いしましょう。

ヘルプマークって知ってる?



外見からは分からなくても、みなさんの助けや心くばりを必要としている人が、自分のバッグなどの持ち物につけたり、自分の連絡先やみなさんに手助けしてもらいたい事を記入したカードを提示して、周りの人々に協力してほしいということを知らせるためのマークです。



【問い合わせ】長崎県福祉保健部 障害福祉課
■電話: 095-895-2451
■ファックス: 095-823-5082

右のQRコードから
この条例のHPへ
アクセスできます。



障害のある人もない人も共に生きる

平和な長崎県づくり条例



この条例(※)では、障害のある人もない人も、お互いを認め合い、みんなが暮らしやすい平和な長崎県を目指して、

○ 障害や障害のある人について正しく知ること

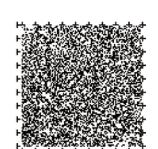
○ 障害のある人への差別を禁止すること

○ 差別がなくなるような工夫をすること を定めています。

※条例とは、長崎県が作ったまりです。この条例には、県民のみなさんが守らなければならぬ約束事が決められています。

ながさきけん
長崎県

このリーフレットには、音声コードの位置がわかりやすいよう、切り込みを入れています。
スマートフォン用音声コードリーダーアプリ(Uni-Voice Blind)を使えば内容を読み上げてくれます。



障害を理由とする差別って、
どんなものがあるの？



誰が見ても、しかたがないという理由がないのに、障害があることを理由に、区別したり、仲間に入れなかつたり、障害のない人と違う扱いをすることで、例えば、次のような行為は「差別」となります。ただし、障害のある人の命や安全を守るために、しかたのないときもあり、そのときは全部が「差別」といえないこともあります。

公共交通機関で
介助や案内を頼んだが、
聞いてもらえなかつた。



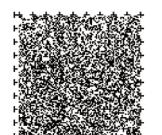
「車イスを
使っているから」と、
レストランへ入れて
もらえなかつた。



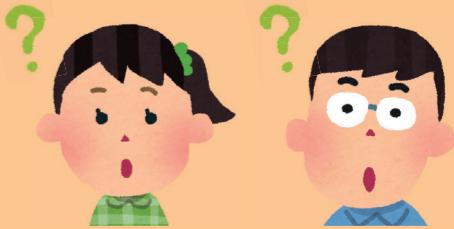
「障害があるから」と
アパートへの入居の
契約を断られた。



耳が聞こえないから
という理由で、窓口で
きちんとした説明を
してくれなかつた。



差別がなくなるような工夫って、
どんなものがあるの？



障害のある人が、障害のない人と同じように生活することができるよう、その人の障害に合わせた工夫や心くばりをすることが大切です。障害のある人から対応を求められたのに、何もしないでいることは「差別」したことになります。ただし、たくさんお金がかかったり、どうしても無理なこともあります。そのときは全部が「差別」とはいえないこともあります。

手や足などが不自由な人へは…

移動しやすいように、扉を開ける、車イスを押す、段差にスロープを用意するなど必要に応じて手助けをする。



目が不自由な人へは…

点字ブロックは、目の不自由な人への道案内の役割をしています。自転車などでふさがないようにしましょう。また、情報を伝える時は、内容を読み上げて説明するなどの工夫が必要です。



耳が不自由な人へは…

対話する際は、手話や筆談など様々な方法があります。どれか一つの方法だけでなく、相手や場面によって組み合わせて使うこともありますので、本人に確認することが重要です。



うまく伝えることが苦手な人、一度に色々なことをするのが苦手な人へは…

相手の伝えたいことをじっくり聞いて、やさしくゆっくりと分かりやすい言葉で伝え、相手のペースに合わせて話しましょう。返事がないときはせかさず待つことも必要です。

